

	信州大学 医学系分野
学部・研究科名	医学部（第1年次：120） ※医学科を記載。 医学研究科（M：12 D：48）
沿革・設置目的	医学に関する教育・研究を行うことを目的に官立松本医学専門学校、松本医科大学を経て、昭和26年（1951年）信州大学医学部として設置された。 昭和24年（1949年） 信州大学設置 <u>昭和26年（1951年） 信州大学医学部設置</u> 昭和33年（1958年） 大学院医学研究科設置（平成19年（2007年）に医学系研究科に改組） 平成16年（2004年） 国立大学法人に移行
強みや特色などの役割	<ul style="list-style-type: none"> ○ 信州大学の理念に基づき、全人的教育を通じて、豊かな人間性と広い学問的視野を持ち、健康・長寿に貢献できる医師・医学研究者等の養成を積極的に推進する。 ○ 多領域の連携が必要とされる肝移植技術や遺伝子診療技術を始めとする研究の実績を活かし、先端的で特色ある研究を推進し、新たな医療技術の開発や医療水準の向上を目指すとともに、次代を担う人材を育成する。 ○ 長野県と連携し、県内の地域医療を担う医師の確保及びキャリア形成を一体的に支援し、医師の偏在解消に貢献する。 ○ 県内唯一の医育機関及び特定機能病院としての取組や都道府県がん診療連携拠点病院、高度救命救急センター、地域周産期母子医療センター、長野県災害拠点病院等としての取組を通じて、長野県における地域医療の中核的役割を担う。